

米奥小だより

令和6年4月20日(土)

No.3

米奥小学校 校長 北添 忠

〇汗ばむ陽気の中

短い周期で天気が変わり、朝と昼、夕方では天気も気温も大きく違う日々が続いています。体調管理が難しい時期と言えるかもしれません。

そんな中、4月19日(金)は大変良い天気となりました。汗ばむ陽気といったところでしょうか。お昼を食べた後の5校時、1年生は春を見つけに散策へ、3～6年生は体育の授業を行いました。どちらも、少し暑いくらいの気温の



中、水分補給をしながら、「真面目」に「楽しむ」様子が見られました。

放課後になると、楽童にいる児童たちがグラウンドで野球や一輪車を楽しむ脇で、先生方が、翌日の鯉のぼりの設営に向けて、自発的に草刈りをしていました。暑さは感じつつ



も、足元に
草がある
分、風が爽
やかに感じ
ました。自
然の力は太
きいです。
と言いつつ
も、草との
闘いは続け
ますが…。

○桜が散り…

つい先日、桜の花びらが風に舞い、雪の
ように見えていました。満開だった桜の
木は葉桜をへて、立派に新緑の木へと変
化しました。ふと、桜の木に近づいて、
よく見ると、小さなサクランボのような
実が膨らみ始めていました。半年前の夏
から秋にかけて太陽の光をいっぱいあび



てエネルギーを蓄えた
桜の木。冬をへて、春に
花を咲かせ、実をつけま
す。たくましくもあり、
けなげでもあり、何かし
ら心に響くものを感じ
ます。エネルギーをため
ながら、日々成長する児
童と重なる部分…あり
ますね。